



生涯学習フェスティバル

**生涯学習フェスティバル講演会
「学び、遊び、貢献する5つの秘訣」**

事例の紹介を通じて、学ぶことの楽しさや地域との関わり、学習を通じた社会貢献など、生涯学習について講話します。

- とき 3月9日（木）午後1時30分～3時
- ところ ハーモニーホール座間（市民文化会館）小ホール
- 講師 中央大学法学部教授 広岡守穂さん
- 定員 300人（申込順）
- 参加費 無料
- 申込方法 電話、ファクスまたは直接上記担当へ

市では3月15日（水）まで気軽に生涯学習の機会をもてるさまざまな催しを開催します。

担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

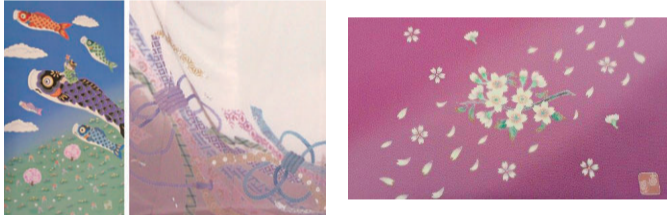
公民館へ行ってみよう

公民館3館（市公民館、北・東地区センター）では、さまざまなサークルが活動が行われています。この機会に、サークル活動の見学や体験をしたり、図書室や談話スペースを利用したりしてみませんか。

- とき 3月15日（水）まで
- ところ 市公民館、北・東地区文化センター
- 入場 自由
- ※サークル活動の日程などは、問い合わせ先へお問い合わせください。
- 問い合わせ先 市公民館☎046(255)3131、北地区文化センター☎042(747)3361、東地区文化センター☎046(253)0781

佐波古直明「手描友禅作品展」

市内で活動する伝統工芸士の佐波古直明さんの手描友禅の帯・着物を展示します。



出展作品

- とき 3月11日（土）～19日（日）午前9時30分～午後5時（最終日は午後4時まで、月曜日休館）
- ところ ハーモニーホール座間 ギャラリー
- 入場 自由

担当 生涯学習課 ☎046(252)8476 ☎046(252)4311

3月1日から新田宿・四ツ谷コミュニティセンターが開館

改修工事のため休館していた新田宿・四ツ谷コミュニティセンターの改修工事が終了したので3月1日（水）から開館します。

利用申込など詳細は2月21日（火）以降に新田宿・四ツ谷コミュニティセンター☎046(257)4871へお問い合わせください。

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 ☎046(255)3550

日本の子どもの6人に一人は貧困に苦しんでいるといわれ、先進国の中でも最悪の水準の日本。そのような中でフードバンクという活動が市内でも浸透してきています。このフードバンクとは、企業や家庭で余っている食料品を寄贈してもらい、生活に困っている方に提供する活動です。市内では、NPO法人ワンエイドが行っています。必要としている方はさまざまなため、どのような方にも適している加工食品の寄付を募っているそうです。募集している食品は、未開封で、消費期限が2カ月以上あり、内装が破損して



広がっている
フードバンク



フードバンクに集まった加工食品

いないもの（外装は可）です。現在、子どもの支援のため食料品ではありませんが、乳幼児のおむつや授乳用のパッド寄贈も受け付けているそうです。ご家庭で眠っている加工食品やサイズが大きくなり使えなくなったおむつ、卒乳や断乳となり余った母乳パッドはありませぬか。私たちが気に掛けることになって、一人でも多くの子どものために家族が辛い思いをせずに住める座間市であって欲しいと思いました。

市民の皆さんからのご意見を「パブリックコメント情報」

「座間市公共施設再整備計画基本方針（案）」にご意見を

市では、市全体の公共施設における今後のあり方・方向性をまとめた「座間市公共施設再整備計画基本方針（案）」を新たに作成しましたので、市民の皆さんからのご意見を募集します。皆さんから頂いたご意見に対する市の考えは、市のホームページで公表します。

- 意見を提出できる方 市内在住・在勤・在学者、市内に事業所などを有する法人またはその他の団体、公募事案に利害関係を有する方
- 募集期間 2月15日（水）～3月16日（木）
- 閲覧場所 市役所3階市政戦略課・1階市民情報コーナー、市公民館、北・東地区文化センター、新田宿・四ツ谷コミュニティセンターを除く各コミュニティセンター（市ホームページでも閲覧可）
- 意見の提出方法 住所、氏名（法人などは名称と代表者氏名）、電話番号をご記入の上、任意の様式で、〒252-8566座間市役所市長室市政戦略課宛てに郵送（必着）、ファクスまたは直接担当へ（市ホームページから電子申請可）

※市内在勤者は事業所名と所在地、市内在学者は学校名と所在地、法人などは所在地を加えてご記入ください。

担当 市政戦略課 ☎046(252)7961 ☎046(255)5090

連載

自治会トピックス

地域でただいま活躍中！安全・安心な地域づくり！



自然豊かな芹沢

（芹沢連合自治会）

芹沢連合自治会は4自治会からなり、水源地区や芹沢公園など住民にとっては貴重な散策コースがあります。隣近所の交流が少なくなってきている現状から、誰とでも挨拶できる雰囲気づくりを目指しています。また、自治会区域の中央にある山王神社の境内が去年から2倍の広さになり、いろいろな催しができるようになりました。どんど焼きは昔、道祖神前の道路上で行われていましたが、何度か場所が移り、現在の場所に落ち着きました。去年の七夕祭りでは、住民350人ほどで「そうめん流し」を楽しみました。今年は桜の満開時に山王神社のお祭りを開催したいと考えています。家から一歩外に出れば身近に緑が感じられる自治会、それが芹沢です。



30メートルもある「そうめん流し」

芹沢連合自治会会長 飯島 博幸

自治会は、地域住民の安全・安心と地域の発展のため、日頃からさまざまな活動に取り組んでいます。この連載も、多くの自治会員の皆さんの活動に支えられています。自治会への加入などは、自治会総連合会事務局☎046(252)8751までお問い合わせください。

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 ☎046(255)3550